

技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

事業実施報告書【カンボジア】

担当講師	松本 祥孝（関西職業能力開発促進センター）
実施期間	2026 年 8 月 24 日（月）～ 8 月 28 日（金）
実施場所	カンボジア王国 プノンペン市 カンボジア国立ポリテク大学（NPIC）
研修	職業訓練技法研修（VTM）
実施職種	情報配線施工

2026 年 10 月

結果概要

1. 対象者数：エキスパート 8 名 / 修了者数 8 名
 競技者（競技者補佐含む） 3 名 / 修了者数 3 名
 オブザーバー 3 名

2. 日程

日時	指導内容
8 月 24 日（月） 8:30～16:30 （全て現地時間）	① 開講式 ② 光スピード競技（競技の説明、準備作業、練習、評価法） ③ 光スピード競技実施及び評価
8 月 25 日（火） 8:30～16:30	① Optical Time Domain Reflectometer(OTDR)の原理及び測定方法 ② OTDR による測定及び評価
8 月 26 日（水） 8:30～16:30	① 光課題（一部）の実施 ② 光課題の作業手順書作成
8 月 27 日（木） 8:30～16:30	① 光課題の作業手順書作成（前日からの続き） ② メタル課題（一部）の実施
8 月 28 日（金） 8:30～12:00	① メタル課題の作業手順書作成 ② 片付け、閉講式

3. 講評

今回の現地研修では、カンボジアにおける「Information Network Cabling」職種の継続的な技能向上と技能継承を目的として、OTDR を用いた光ファイバーのトラブルシューティング技術および作業手順書の作成について技術指導を行った。OTDR 研修では、測定原理や各種設定、波形解析等の講義に加え、実習を通じて実践的な測定技術を習得するとともに、現地で継続活用できる実習教材を参加者と共同で作成した。また、実際の競技課題と評価結果を基に、作業上のポイントを整理した作業手順書を作成した。これらの取組を通じて、指導内容の属人化を防ぎ、各校が主体的・継続的に訓練を実施するための基盤を整備することができた。

4. アンケート結果

◆受講者 14 名（回答者 14 名、学生競技者、オブザーバー含む）（※5 段階評価）

満足度： 5：大変満足＝13 人 4：満足＝1 人
 役立ち度： 5：大変役立つ＝13 人 4：役立つ＝1 人
 継続期待度： 5：是非とも継続すべき＝6 人 4：継続すべき＝7 人 3：どちらとも言えない＝1 人

【改善点・提案】

- ・メタルや光ケーブル等の部材の供給を、もっと支援してほしい。
- ・研修期間を延ばしてほしい。(3)
- ・研修内容はとても良かった。他の職種も支援してほしい。(3)

- ・日本の標準とその他の国の標準を比較するような講義を加えてほしい。
- ・この研修を毎年行ってほしい。その他、準備で重要なポイント等の新たな知識や、OTDR についてもっと詳しく教えてほしい。

【意見・感想・実施希望】

- ・空圧機器組立て（3）
- ・メカトロニクス（3）
- ・産業用制御システム（2）
- ・IoT
- ・PLC システム（2）
- ・情報配線施工（2）
- ・配管
- ・防犯カメラ
- ・光ファイバーネットワーク構成
- ・大変有意義な研修だった。

◆現地責任者 1 名（回答者 1 名）（※5 段階評価）

継続期待度： 4：継続すべき＝1 人

【改善点・提案】

- ・特になし。十分な内容の研修だった。

【意見・感想・実施希望】

- ・空圧機器組立て
- ・電気回路製図